

新たなエゾシカの捕獲技術と捕獲事例の紹介 in 遠軽町

開催主旨

近年エゾシカの生息数は減少傾向にありますが、依然として高い水準にあるため、一層の捕獲圧強化が必要とされています。このようなことから、北海道立総合研究機構では、機動性が高く、簡便なエゾシカの捕獲技術として、新たに「小型囲いワナ」を開発しました。小型囲いワナを適正に運用し、効果的にエゾシカを捕獲するためには、技術に関する知識の向上を図ることが重要です。また、エゾシカの被害を低減するために、近年各地で様々な捕獲事業が実施されていますが、それぞれの捕獲事業に関する情報は十分に共有されていないという実態があります。

そこで、囲いワナに関する知識の向上と各地の捕獲事例に関する情報共有を図るために、小型囲いワナと大型囲いワナの両手法を使って捕獲に取り組まれている遠軽町丸瀬布地域でワークショップを開催します。

■日 時 平成 29 年 12 月 5 日（火） 11：00～15：30

■場 所 室内研修：遠軽町丸瀬布教育センター 丸瀬布中央公民館
（北海道紋別郡遠軽町丸瀬布水谷町 12-3）
現地研修：遠軽町丸瀬布平和山公園
（北海道紋別郡遠軽町丸瀬布水谷町）

■プログラム

11：00～11：15 開会挨拶・趣旨説明

11：15～12：00 「各地におけるエゾシカ捕獲事例の現状と課題」

講師：道総研環境科学研究センター道東地区野生生物室 上野真由美 研究主任

12：00～13：00 昼食・休憩

13：00～13：40 「小型囲いワナの紹介～特徴と使用方法～」

講師：道総研環境科学研究センター 宇野 裕之 研究主幹

13：40～14：00 現地研修場所への移動（徒歩）

14：00～15：30 現地研修（大型囲いワナと小型囲いワナの見学・実演）

■参加費 無料（最大 100 名）

■申込み・問い合わせ先 ※別紙「参加申込書」をお送り下さい。

北海道水産林務部森林整備課保護種苗グループ

T E L 011-204-5505 F A X 011-232-1297

E-mail suirin.shinsei2@pref.hokkaido.lg.jp

■主 催 北海道立総合研究機構環境科学研究センター・エゾシカ森林被害対策連絡会

■協 力 遠軽町

